

ガス機器の使用中は
必ず換気!
(給気と排気)



古くなった
ガス機器は、
**安全型に
交換!**



ガス機器とガス栓は、
正しく接続!



安心を見守る、
**警報器の
設置・
交換を!**



「ガスと暮らしの安心」運動

2026年

9月1日~11月30日



主催：一般社団法人日本ガス協会／一般社団法人日本コミュニティーガス協会
後援：経済産業省
協賛：一般社団法人日本ガス石油機器工業会／ガス警報器工業会

でんきもガスも
いっしょでガス!



沖縄ガス

☎(098) 863-7730

快適な暮らしを、 もっと安心して楽しむために！



ガス機器の使用中は

必ず換気！

(給気と排気)

ガスが燃えるには、新鮮な空気が必要です。換気が不十分だと、有害な一酸化炭素が発生して中毒になるおそれがあります。屋内でガス機器を使うときには、換気扇を回す、窓を開けるなどして、必ず換気をしましょう。

※浴室に設置した煙突式風呂がまの使用中は、室内の換気扇を使用しないでください。



古くなったガス機器は、

安全型に交換！

ガス機器は古くなると、部品が劣化して火災や事故をおこすおそれがあります。安全装置のついたガス機器へ早めに取りかえましょう。



SIセンサーコンロ

センサーで天ぷら油の加熱などを防止

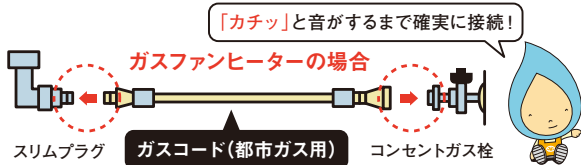


不完全燃焼防止装置付き
小型給湯器

不完全燃焼する前に、自動的に運転を停止

ガス機器とガス栓は 正しく接続！

ガス機器とガス栓は、種類によって接続具(ゴム管、ガスコード等)がちがいます。正しく接続しないとガスもれの原因になります。取扱説明書をよく読んで、接続する口の形や大きさに合わせた正しい接続をしてください。無理な接続や、接続形状に合わない接続具はガスもれ、火災などの原因となり大変危険です。



24時間安心を見守る、

警報器の 設置・交換を！



万が一、ガスもれや、有害な一酸化炭素が発生したら、ランプと警報音で教えてくれます。火災を教えてくれるものもあります。交換期限は5年なので、期限がすぎる前に交換しましょう。

※警報器によって検知機能の種類・数が異なります。
また、ご使用いただいているガスの種類により設置場所が異なります。



イザ!! いうときは

「地震」が起きたら！

あせらず、まず身の安全を確保しましょう。震度5相当以上の地震の場合は、ガスメーター(マイコンメーター)が自動的にガスを遮断します。揺れがおさまってから、使用中のガス機器を止めて、ガス栓も閉めてください。

「停電」になったら！

停電中は換気扇が動かず、夜間であればガス機器がよく見えません。やむを得ずガス機器を使用する場合は、窓を開けるなど必ず換気をするとともに、十分ご注意ください。

「ガス臭い」と感じたら！

- ◎火気は絶対使用しないでください。
- ◎換気扇や電灯などの電気のスイッチを入/切すると、着火源となる小さな火花が発生しますので、スイッチには絶対手を触れないでください。
- ◎窓や戸を大きく開けましょう。
- ◎ガス栓やメーターガス栓を閉めましょう。

すぐ沖縄ガスへ連絡！